

学校運営方針

1 学校教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましく生きる子供の育成

2 令和6年度重点目標

自ら考え、行動する子供の育成

3 重点目標達成のためのアクションプラン

- かんがえる子（知）自分で考え、挑戦する子供
- やさしい子（徳）相手の気持ちを考え、助け合える子供
- たくましい子（体）健康・安全に進んで取り組む子供

4 学校運営の方針



やさしい子（徳）

- 自分から気持ちのよい挨拶を行う習慣
 - ・さわやかで自然な挨拶の励行、あいさつ隊の活性化
- 相手の立場に立って行動する力の育成
 - ・ソーシャルスキルトレーニング等を通して全教育活動で推進
- 自ら人の役に立つことを行おうとする心の育成
 - ・当番や係活動・ボランティア隊の活動の充実、道徳教育の推進
- 互いのよさ（個性）を認め合い、感動を共有できる活動の充実
 - ・体験活動の充実や異学年交流 ・歌声指導 ・本物に触れる体験 ・多文化共生

かんがえる子（知）

- 学びを楽しみ学力を向上させる授業づくり
 - ・自ら考え判断し表現する活動の重視
 - ・「聴く・話す・読む・書く・話し合う」などの伝え合う力の向上
 - ・自分の学びを確かめる振り返りの場
 - ・個に応じたきめ細やかな支援
- ICT、学習専用端末の効果的な活用
- エネルギー・環境教育の充実（SDGs）
- 読書活動の推進（朝読書の充実）
- 家庭学習の習慣化

たくましい子（体）

- 自ら健康で安全な生活を送るための取組
 - ・交通事故0、いじめ防止、災害時の対処
- いのちを大切にする態度の育成
 - ・自尊感情や自己有用感を高める活動
- 望ましい生活習慣の形成
 - ・「睡眠」「食」「メディア利用」等に関する家庭と連携した取組
- 自分の心身に関する健康相談が気軽にできる環境整備
 - ・保健室の相談機能の充実
- 運動する機会の確保と安全意識の向上
 - ・運動隊の企画とロングタイムの活用

家庭・地域に信頼される学校

- ホームページや各たより等による情報発信
- 地域の教育資源や学習環境の活用
- 地域諸団体、幼・保・中との連携・協力

牧野っ子 フルパワー大作戦

まごころいっぱい きらきら笑顔いっぱい のぞみいっぱい

